

教育	
2025年4月～2026年3月	
教育方針	<p>学生にとって身近な存在として、学生が気軽に質問や相談ができる環境作りをし、より多くの知識やスキルを身につけられるよう支えていきたい。</p>
授業	<p>授業の工夫</p> <p><食品衛生学実験、生化学実験></p> <p>実験準備の段階から、学生が日常的に主体性をもって授業に取り組めるよう、学生一人ひとりの役割を明確にした。また、教員同士で事前に器具の配置や操作手順、授業内容の確認を行い、当日の授業に臨んだ。操作手順が複雑な実験内容も多いため、各実験台を常に巡回し、学生が不明点を抱えたまま作業を進めることがないように配慮した。質問があった際には、担当教員に速やかに伝えるとともに、理解している学生が他の学生に説明できるよう促すことで、学生同士の学び合いも意識した支援を行った。</p> <p>また、実験プリントや配布資料については、使用した際に「分かりづらい」「理解しにくい」といった学生の声があった場合は、補足や改善を行うことで、次回以降の授業がスムーズに進行するよう努めた。</p> <p><調理の基本Ⅱ、応用調理実習Ⅰ、応用調理実習Ⅱ、栄養学各論実習></p> <p>調理実習は主にグループで行うため、各グループの進行状況や学生同士の関わり方に注意を払いながら、様子を見て回った。特に、グループ活動が苦手な学生に対しては意識的に声掛けを行い、作業に参加しやすい雰囲気づくりを心掛けた。</p> <p>グループ編成においては、積極的な学生と控えめな学生を組み合わせることで、全員が役割を持ち、無理なく参加できる環境づくりを整えた。</p> <p>また、安全面や時間管理の観点から、教員同士で常に連携を取り、授業中も情報共有を行いながら、安全かつ円滑な実習運営に努めた。</p> <p><給食運営実習Ⅲ、給食運営実習Ⅳ></p> <p>課題や実習生調書などの提出物については、記入方法や注意点を丁寧に説明し、未提出の学生に対しては、個別に声掛けを行い、提出状況をこまめに確認した。</p> <p>また、実習施設に提出する書類については、必要書類をリスト化し、不備や記入漏れがないか念入りに確認を行った。学生が安心して実習に臨めるよう、事前準備を徹底し、万全な体制での実習参加を支援した。</p>

教育 (つづき)		
2025年4月～2026年3月 (つづき)		
授業 (つづき)	授業改善のための取組	<p>実験の操作方法や調理実習内容については、事前に十分な予習や確認を行い、授業当日、学生からの質問に対してスムーズに対応できるよう努めた。</p> <p>また、自身の学生時代の体験を踏まえ、つまずきやすいポイントや不安を感じやすいところを意識したアドバイスを行くことで、学生が少しでも安心して授業に参加できるよう配慮した。授業中は学生の理解度や学習状況を把握すること意識し、必要に応じて声掛けや説明を行った。さらに、担当教員と学生との間で情報共有や意見交換を行いながら、教育の質の向上を図り、学生一人ひとりの成長を支援した。</p>
ゼミ	ゼミ活動 (卒業演習) (修了研究)	<p>中川裕子教授のゼミに参加し、ゼミ活動の補助を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポリフェノール成分の活用に関する研究
	卒業レポート・ 修了研究テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・ポリフェノール成分の活用に関する研究 －高カカオ配合チョコレートのポリフェノール分析とチョコレート利用加工レシピの開発－
課外活動	<ul style="list-style-type: none"> ・食品加工クラブ 顧問 <p>食品加工クラブにおいて、活動準備や進行の補助を行い、クラブ活動が円滑に行われるよう支援した。</p>	
2025年3月以前		
主な教育業績	—	
研究		
2025年4月～2026年3月		
タイトル (単著・共著)	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
—		
2025年3月以前 (主なもの)		
タイトル (単著・共著)	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
—		

社会貢献

産官学連携、高大連携、研修会講師、学外委員会活動、学会活動、講演会、等

2025年4月～2026年3月

< 高大連携 >

- ・山梨学院高等学校 体験講座 学生支援及び運営補助 (2025年9月)

< 学内活動 >

- ・管理栄養士国家試験対策講座 準備補助 (2025年)
- ・卒業レポート発表会 準備補助 (2026年)

< 学外活動 >

- ・牛乳料理コンテスト 運営補助、学生支援 (2025年11月)
- ・山梨県生涯学習 山梨学講座「みんなで食育！学ぼう、山梨の食べ物」運営補助 (2025年11月)

< 地域連携活動 >

- ・2025年度 公開講座 第5回「お家で作れる本格西洋料理」助手担当 (2026年2月)

2025年3月以前 (主なもの)

< 高大連携 >

- ・山梨学院高等学校 進路ガイダンス 学生支援及び運営補助 (2024年9月)
- ・山梨学院高等学校 座談会 (2024年9月)
- ・山梨学院高等学校 食物栄養科学習体験模擬授業 助手担当 (2024年～現在)

< 学内活動 >

- ・管理栄養士国家試験対策講座 準備補助 (2024年～現在)
- ・卒業レポート発表会 準備補助運営 (2024年～現在)

< 学外活動 >

- ・山梨県観光振興課 美酒美食王国山梨講座 運営補助担当 (2025年3月)

< 地域連携 >

- ・2024年度 公開講座 第8回「お家で作れる本格西洋料理」助手担当 (2025年2月)

受賞 ※個人、所属団体

—